

芝浦海岸地区防災協議会
2025年 定期総会資料
＜訂正＞

日時： 2025年(令和7年)5月22日(木)

(受付開始17:40)18:00～21:00

定期総会 場所： みなとパーク芝浦 1階 リーブラホール

(港区芝浦1丁目16-1)

懇親会 場所： 薛記食府(せつきしょくふ)田町本店

(港区芝浦2-1-10 3F)

2025年 定期総会 議事次第

開 会： 18:00

(司 会) 富樫 尚夫
会長あいさつ 穂苅 祥一
来賓あいさつ 松山 正樹 芝浦港南地区総合支所 協働推進課 課長
井田 孝 港区立芝浦小学校 校長
宮崎 直人 港区立芝浜小学校 校長

議長選出

(議 事)
第1号議案 2024年度事業報告 早川 美穂
第2号議案 2024年度会計報告 大下登美子
第3号議案 2024年度監査報告 岡田 祥男
第4号議案 2025年度事業計画(案) 諏訪 泰信
第5号議案 2025年度事業予算(案) 大下登美子
第6号議案 役員選任について(案) 穂苅 祥一

懇親会： 薛記食府(せっきしょくふ) 田町本店 港区芝浦2-1-10 3F

19:00～

乾杯
来賓祝辞・紹介
ご歓談
出席者自己紹介

閉 会あいさつ： 21:00 諏訪 泰信

平素は当会へご支援をいただきありがとうございます。

本年は 2013 年以来、南海トラフ地震の新たな被害想定が発表されました。

死者数	29 万 8000 人
（建物倒壊	7 万 3000 人）
（津波	21 万 5000 人）
（地震火災	9000 人）
全壊、焼失棟数	235 万棟
避難者数	1230 万人
経済被害	270 兆円

都道府県別死者数、さらに県内地区別死者数も発表されており、静岡、和歌山、高知の 3 県だけで 20 万人以上の死者数になっております。

まさに凄まじい被害想定ですが、この地震は向こう 30 年以内に 80%の確率で発生すると言われてしています。

この被害想定を前に動揺しない人はいないはずですが、発生するまでは日常生活を営む以外になく、可能な限り対策を講じる他に道はありません。

当会は市民活動団体であり、南海トラフ地震のような国家的な災害に対して出来ることは多くないとは思いますが、災害に負けない心で立ち向う姿勢だけは見せたいと思っています。

発生した場合は、阪神淡路大震災、東日本大震災を乗り越えた心で、再びその災害に立ち向うというのが、南海トラフ地震に対する私達の姿勢です。

防ぐことが出来ない自然災害に対しては、事前の対策が万全であるはずがなく、発生後に強い心を皆が持つこと以外に、復興の道を歩むことは出来ません。

避難者数 1230 万人、国民の 1 割が避難者という甚大な災害からの復興は辛く長い日々だとは思いますが、諦めない限り希望はあると考えます。

令和 7 年 5 月 22 日

芝浦海岸地区防災協議会 会長 穂苅祥一

第1号議案 2024年度事業報告

- 2024年度については役員会を10回開催しました。
- 2024年5月22日（水）2023年度定期総会 伝統文化交流館にて
- 2024年9月7日（土）HUG 避難所運営訓練
- 2024年10月19日（土）令和6年度港区総合防災訓練（芝浦会場）
- 2024年11月13日（水）・12月22日（水）・2025年2月4日（水）震災復興まちづくりワークショップ
- 2025年2月1日（土）普通救命講習会
- 2025年2月15日（土）避難所開設運営に向けた施設見学会（芝浦小学校）
- 2025年2月26日（水）田町駅周辺滞留者対策推進協議会 実働訓練
- 2025年3月5日（水）芝浦海岸連絡会 防災啓発ワーキングセミナー
- 2025年3月10日（水）第1回避難所運営マニュアル検討会
- 2025年3月23日（日）神奈川県総合防災センター見学会

※ 活動内容の詳細は巻末（p. 9～）の議事録をご参照ください。

議事録は芝浦海岸地区防災協議会のホームページ <https://shibaura-bousai.org> にも掲載しています。

第2号議案 2024年度会計報告

(2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位 円)

収入の部			支出の部		
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
前期繰越金	571,215		会議費	123,186	定例役員会
			総会費	195,662	総会懇親会
会費	284,406	20,000×4 町会 5,000×11 自治会 10,000×15 事業所 (1自治会振込手数料差引)	事務用品費	3,113	封筒等
			事業費	284,831	総会資料、救命講習、防災センター見学会等
港区補助金	550,000		通信費	13,830	はがき、切手等
総会会費	180,000	5,000×36 名	交際接待費	0	
			慶弔費	0	
受入利息	480		前受金	10,000	前期入金分会費
前受金	0		次期繰越金	955,479	
合計	1,586,101		合計	1,586,101	

第3号議案 2024年度監査報告

当会計報告について、帳簿・書類等を詳細に監査したところ、相違ないことを認めます。

2025年4月23日 会計監査 辻田 雅明 ㊞

2025年5月2日 会計監査 岡田 祥男 ㊞

第4号議案 2025年度事業計画（案）

1. 協議会の円滑な運営を目指して、定期的に役員会、臨時役員会を開催します。
2. 芝浦海岸地区の住民、企業様へ向けて防災知識の啓発活動を行います。（防災講演会や見学会の実施等）
3. 芝浦海岸地区の住民、企業様へ向けて救命知識の啓発活動を行います。（救命講習会の実施等）
4. 港区、消防署など関係機関と調整しながら港区総合防災訓練へ協力します。
5. 芝浦小の避難所運営マニュアル見直しと、芝浜小の避難所運営マニュアル策定を行います。
6. 芝浦海岸地区の住民、企業様が防火防災の理解を深めていただけるよう、ホームページを活用して、広く活動を進めます。

第5号議案 2025年度事業予算（案）

（2025年4月1日～2026年3月31日）

（単位 円）

収入の部			支出の部		
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
前期繰越金	955,479		会議費	100,000	定例役員会
			総会費	200,000	総会懇親会
会費	285,000	20,000×4 町会 5,000×11 自治会 10,000×15 事業所	事務用品費	10,000	コピー用紙、封筒等
			事業費	500,000	救命講習 訓練配給物資、 防災用品等
港区補助金	50,000		通信費	10,000	コピー用紙、封筒等
総会会費	200,000	5,000×40 名	接待交際費	10,000	
受入利息	0		慶弔費	10,000	
			予備費	650,479	
合計	1,490,479		合計	1,490,479	

【会費納入について】 総会終了後に会費請求書をお送り申し上げます。

8月末までに下記の口座へお振込みくださいますようお願い申し上げます。

さわやか信用金庫 芝浦支店（普通） 0254124

（口座名義） 芝浦海岸地区防災協議会 会長 穂苅 祥一

シバウラカイガ`ンチカボ`ウサキヨウキ`カイ カイチョウ ホリショウイチ

第6号議案 役員選任について（案）

役員の選任について、ご承認をお願いいたします。役員候補者は以下のとおりです。

協議会内役職	氏名	所属団体
会長	穂苅 祥一	芝浦1丁目町会
副会長	諏訪 泰信	メゾン田町自治会
副会長	栗山 由美	芝浦アイランド自治会
書記	早川 美穂	キャピタルマークタワー防災会
書記	富樫 尚夫	シティハイツ芝浦自治会
会計	荒木 寿子	芝浦アイランド自治会
会計	大下 登美子	三田ナショナルコート自治会
幹事	波田野英治	芝浦2丁目町会
幹事	松山 仁志	芝浦2丁目町会
幹事	奥村 治彦	芝浦3・4丁目町会
幹事	佐藤 尊	海岸2・3丁目町会
幹事	天野 忍	都営芝浦第2アパート
幹事	飯島 博	都営芝浦第2アパート
幹事	吉田 千恵子	都営芝浦第2アパート
幹事	松井 祐一	トミンハイム自治会
幹事	成井 達朗	東港自治会
幹事	大塚 隆朗	芝浦アイランド自治会
幹事	細川 政弘	キャピタルマークタワー防災会
幹事	石賀 幹春	キャピタルマークタワー防災会
幹事	土屋 準	キャピタルマークタワー防災会
幹事	榎本 あゆみ	三田ナショナルコート自治会
幹事	高畠 弘子	メゾン田町自治会
幹事	笹川 由紀子	ソレイユ田町防災会
幹事	小山 知良	ソレイユ田町防災会
幹事	角田 玲子	秀和田町レジデンス自治会
顧問	堀野 国雄	三田ナショナルコート
会計監査	辻田 雅明	芝浦3・4丁目町会
会計監査	岡田 祥男	芝浦1丁目町会

会員名簿

	団体・企業	役職・部署名等	氏名
1	芝浦1丁目町会	町会長	岡田 祥男
2	芝浦2丁目町会	町会長	関 喜和子
3	芝浦3・4丁目町会	町会長	辻田 雅明
4	海岸2・3丁目町会	町会長	坂井 清
(1)	秀和田町レジデンス管理組合	自治会長	斎藤 統
(2)	芝浦第2アパート自治会	自治会長	天野 忍
(3)	三田ナショナルコート自治会	自治会長	堀野 国雄
(4)	メゾン田町自治会	自治会長	高畠 弘子
(5)	芝浦アイランド自治会	自治会長	伊藤 温男
(6)	キャピタルマークタワー防災会	防災会長	南雲 起也
(7)	東港自治会	自治会長	成井 達朗
(8)	トミンハイム海岸3丁目自治会	自治会長	佐藤 尊
(9)	マリンシティダイヤモンドパレス自治会	自治会長	橋本 正吉
(10)	シティハイツ芝浦自治会	自治会長	富樫 尚夫
(11)	ソレイユ田町防災会	防災会長	小山 和良
1	野村不動産パートナーズ(株)	総務部	
2	NTT アーバンバリューサポート株式会社	首都圏第一事業部	
3	五十嵐冷蔵株式会社	総務部人事部	
4	沖電気工業株式会社	OKI プロサーブ	
5	株式会社吾妻商会	芝浦管理事務所	
6	株式会社オンワード樫山	総務部	
7	株式会社関電工	総務法務部	
8	株式会社ヤナセ	総務部	
9	栗林運輸株式会社	総務部	
10	東京倉庫運輸株式会社	総務部	
11	中野冷機株式会社	総務部	
12	日本電気株式会社	総務部	
13	安田倉庫株式会社	総務人事部	
14	横浜倉庫株式会社	施設部	
15	ハッピーテラス株式会社	障害児通所支援事業部	
	オブザーバー		
1	芝浦港南地区総合支所	支所長	野上 宏
2	芝浦港南地区総合支所 協働推進課	課長	松山 正樹
3	芝浦港南地区総合支所 協働推進課	係長	森田 秀和
4	三田警察署	警備課長	菅原 健二
5	芝消防署	警防課長	塩野目 淑

6	芝消防署・芝浦出張所	所長	下村 明稔
7	芝消防団・第8分団	分団長	中村 哲
8	港区立芝浦小学校	校長	井田 孝
9	芝浦小学校PTA	会長	田宮 泉
10	港区立芝浜小学校	校長	宮崎 直人
11	芝浜小学校PTA	会長	柳澤 紀子

2024（令和6）年度 芝浦海岸地区防災協議会 1回役員会 議事録

日 時：2024年4月3日（水） 19:00～20:05

場 所：みなとパーク芝浦 区民協働スペース

出席者：穂苅、諏訪、富樫、荒木、大下、堀野、佐藤、天野、飯島、成井、石賀、土屋、高島、
笹川、角田、早川（協働推進課：中村課長、森田係長、鈴木・望月 芝消防署芝浦出張所長：杉山氏）

1. 支所からの報告事項：令和6年度芝浦港南地区総合支所 管理職の体制について

総合支所長 上村隆（かみむらたかし）産業・地域振興支援部長兼務、副総合支所長 金田耕治郎
（管理課長兼務）、協働推進課長 中村ゆかり、まちづくり課長 近江善仁（おうみよしひと）

区民課長 杉浦則男（新任 令和6年4月1日付 東京都から異動）

協働推進係 係長：森田秀和（新任 令和6年4月1日付 防災課から異動）、主担当：鈴木美波
（新任）、副担当：望月康直、総合防災訓練芝浦会場担当：鈴木美波・望月康直・上村美礼

2. 芝消防署から報告事項：4月3日の午前中、台湾東部で大きな地震があった。今一度お住まい での家具転倒防止策を確認いただきたい。

・芝消防署 警防課長 塩野目淑（新任 しおのめきよし）

3. 自治体・防災会・町会からの活動報告：

・海岸2・3丁目町会：3月31日（日）はしご車も来て防災訓練を実施した。約40名参加。

・三田ナショナルコート：3月1～7日 19時半から20時、春の火災予防運動期間に合わせて敷地
内で火災予防パトロールを実施し、お子さんを含めて延べ110名が参加した。3月24日（日）桜
まつりを開催、約140名が参加して住民交流を深めた。3月30日（土）午後にエレベーター閉じ
込め訓練を開催、約20名が参加した。

・メゾン田町：3月16日（土）近隣のトヨタモビリティ東京（株）の協力で水素車などを見学、
水素社会とエネルギーについてお子さんも含めて勉強会を開催した。

4. 協議事項：1) 令和5年度総会について：5月22日（水）港区立伝統文化交流会館2階 交流 の間（畳敷、テーブル・椅子席）受付開始17:30、開会18:00、懇親会18:30から。準備も含 めて14:20から21:00まで予約。

・会費5,000円で懇親会を行う。仕出し弁当・飲み物・おつまみの注文などは会長・副会長・会
計担当に一任。当日事前準備手伝いメンバーを次回役員会で決める。

・定期総会資料案（配布資料）を確認。会計監査は4月中に行う。口座名義変更を5月役員会ま
でに行う。総会資料は5月役員会で最終決定。

2) 今年度役員会開催場所：5月8日 みなとパーク芝浦。6月5日 三田ナショナルコート、7
月3日 都営第2アパート、11月6日 東港自治会に決定。9、10、1～3月の場所は次回

役員会で検討する。区民協働スペースは確保済み。

3) 今年度の普通救命講習会実施について、秋・春の2回開催とすれば、秋の予定を早めに決めたい。9月開催について次回役員会で検討する。

4) 協議会会員増員に向けて 災害発生時に二つの避難所運営を行うことを念頭に会員を増やしたい。特に芝浜小近くの会員を増やしたい。今年度に時間をかけて検討する。(意見) 町会に加入していて協議会に未加入の団体に入会を働きかけではどうか。規約を見直して準会員の仕組みを検討してはどうか。地域勤務・在住の防災士に働きかけてはどうか。

2024(令和6)年度 芝浦海岸地区防災協議会 第2回役員会 議事録

日 時：2024年5月8日(水) 19:00~20:00

場 所：みなとパーク芝浦 区民協働スペース

出席者：穂苅、諏訪、富樫、荒木、大下、堀野、佐藤、天野、飯島、成井、榮田、石賀、土屋、高畠、角田、早川、関(芝浦二丁目町会長)(協働推進課：鈴木・望月、芝消防署芝浦出張所長：杉山氏)

1. 支所からの報告事項：今年3月、環境に配慮した電気駆動の起震車「みなとゆらゆら号III」を全国で初めて導入。災害時に給電車としても使用できる。26種類の地震を体験できる。

・エレベーター閉じ込め対応訓練について：1時間半~2時間程度。お住まいのエレベーターが停止し、復旧及び救助を待つ間に対処できるようにするための手順を学習する訓練を本年度も実施。

・防災に関する各種助成等制度について資料提供。港区防災アプリとは別に、災害発生時に役立つ様々な情報を迅速に提供する港区防災ポータルサイトを開設 <https://city-minato.my.site.com>

2. 自治体・防災会・町会からの活動報告：

・芝浦アイランド：4月21日(日)防災VR体験・炊き出し訓練を開催。プラタナス公園で200名超が参加。(意見) ガスやコンロの準備が大変で、プラタナス公園を防災公園にしてほしい。

・キャピタルマークタワー：半年交代の各階当番居住者を対象にした防災対策説明会(フロア委員会)を4年ぶりに実施。備蓄倉庫の見学や防災マニュアルの説明を行った。約30名参加。

・芝浦一丁目町会：5月19日(日)恒例のうどん会を今年から炊き出し訓練として開催。ご飯を炊き、天ぷらを揚げて天井を作る予定。

・三田ナショナルコート：5月18日(土)10~12時 自衛消防訓練を予定。初めて起震車を手配し、煙体験、AED使用訓練、初期消火訓練などを行う。

3. 協議事項：

1) 令和5年度総会について：5月22日(水)港区立伝統文化交流会館2階 交流の間 受付開始(2階)17:30、開会18:00、懇親会18:30から。準備も含めて14:20から21:00まで予約。14:30集合で机・椅子などの配置、飲み物・おつまみの買出し、受付準備など(穂苅・富樫・諏訪、15:00から大下、16:00から早川)

・懇親会会費5,000円。領収書印刷は穂苅会長。仕出し弁当は亀戸升本(3,024円)。1階に誘導係2名程度。会場使用料15000円は当日支払う。1階に当日の案内看板を依頼。

・定期総会資料案(配布資料)を確認。最終決定を5月15日までに言い、みなと工房に印刷依頼する。例年通り70部。印刷物は当日夕方に早川が受取り、会場に持参する。

2) 今年度役員会開催場所：9月4日キャピタルマークタワー、10月2日シティハイツ芝浦、1月と3月はみなとパーク区民協働スペース、2月5日芝浦アイランドに決定。

- 3) 今年度の普通救命講習会：9月開催について榮田さんが消防署と相談する。救命講習会実施マニュアル作成も依頼。9月開催が難しければ2月開催予定する。
- 4) 協議会会員増員に向けて：特に芝浜小エリアで町会に加入していて協議会に未加入の団体に入会を働きかけたい。地域の防災士を把握しているか支所に確認を依頼。（意見）避難所運営に際して手伝う内容・基本事項について防災課が明示してほしい。芝浜小の避難所運営マニュアル作成を開始したい。芝浦小のマニュアルも毎回少しずつ見直ししてはどうか。
- 5) 協議会名称変更前の青いヘルメットにテプラで新名称のテープを貼る。テプラを購入する。

2024（令和6）年度 芝浦海岸地区防災協議会 第3回役員会 議事録

日 時：2024年6月5日（水） 19:00～20:10

場 所：三田ナショナルコート2階 集会室

出席者：穂苅、諏訪、富樫、荒木、大下、堀野、天野、飯島、成井、榮田、土屋、高畠、笹川、角田、早川、波田野（芝浦二丁目町会）（協働推進課：鈴木・望月、芝消防署芝浦出張所長：杉山氏）

1. 支所からの報告事項：

・地域在住・在勤の防災士へ地域防災活動協力要請文について：現在対象は19名。地域防災訓練や救命講習会、避難所運営訓練などに継続的に参加できる方へ依頼する文面とする。第5回役員会（9月4日）開催場所をみなとパークに変更し、活動内容を説明する場とする。協働推進課で文面の変更と送付を行い、参加返信の締切りは7月末にする。

・港区総合防災訓練（芝浦会場）10月19日（土）について：例年通り開会式は行わず閉会式のみ。会場レイアウトなど詳細は次回役員会で報告する。

・避難所運営図上訓練（HUG訓練）について：避難所で起こる様々な事象にどう対応するか疑似体験する訓練を実施予定。所要時間：2～3時間、参加人数：10名程度を予定。

5月29日には愛宕区民協働スペースで避難所運営図上訓練に係るカード作成・選定ワークショップを実施した。

・芝浦海岸地区防災協議会 避難所運営マニュアル【本編】について（配布資料）：p.2一時滞在施設の内容は現在調整中。今後の見直しに向けて確認されたい。

2. 自治体・防災会・町会からの活動報告：

・メゾン田町：7月21日（日）11時～防災訓練を兼ねた夏まつり。火起こしをして焼きそば等の炊き出しを行う。

・芝浦一丁目町会：6月9日（日）11時～子供神輿渡御

・芝浦二丁目町会：6月8日（土）14～15時 子ども神輿

・三田ナショナルコート：5月18日（土）10～12時 自衛消防訓練を実施。最新の起震車で地震体験、煙体験、AED使用訓練、水消火器で初期消火訓練などを行った。延べ86名参加。

・芝浦アイランド：7月14日（日）zoomやGoogleドライブを使用して図上防災訓練を実施予定。

3. 協議事項：

・令和5年度総会5月22日（水）の反省点・意見：伝統文化交流会館での総会と懇親会は概ね良かったが、会場設営・懇親会の準備・片付け・ごみ捨てなど役員の負担が大きかった。次回は総会をみなとパーク芝浦、懇親会を近隣のお店でやってはどうか。40名程度入れる店舗の候補を次回の総会に向けて探す。

・今年度の普通救命講習会：5月31日（金）榮田さんと芝浦小PTA2名、芝浜小PTA1名、早川で事

前ミーティングを行った。消防署では10月まで企業などの訓練予約がいっぱいで、2月1日

(土)午後開催を予約した。開催場所リーブラホールも仮予約した。小学生の参加は不可。今回は中学生以上で25名程度の参加を募る。11月前半までに告知ポスターを作成し、両校のPTAに学内告知を依頼する。

・柴田さんが転居予定に伴い、救命講習会担当(PTAと芝消防署との連絡など)を次回役員会で決定する。救命講習会の参加者取りまとめは協働推進課が担当する。

2024(令和6)年度 芝浦海岸地区防災協議会 第4回役員会 議事録

日 時: 2024年7月3日(水) 19:00~20:10

場 所: 都営第2アパート自治会室

出席者: 穂苅、諏訪、富樫、荒木、堀野、佐藤、天野、飯島、成井、柴田、石賀、土屋、高畠、笹川、角田、早川、松山(芝浦二丁目町会)、大塚、栗山(協働推進課: 森田・鈴木・望月)

1. 支所からの報告事項:

1-1) 港区総合防災訓練(芝浦会場)10月19日(土)新規・レベルアップ項目について

・校庭周辺: 女性の視点に配慮した展示コーナー、まいにち(株)災害用トイレ紹介、トヨタモビリティ東京(株)給電車の展示・訓練の電源供給、ニューウェルブランズ・ジャパン合同会社(旧コールマンジャパン(株))災害時にも使用できるテントやランタン等を展示。

・体育館: 新規AR・VR体験コーナー、inumo 芝公園 ペット(犬)同行避難について

1-2) 防災協議会は芝浦小学校1年生の防災紙芝居授業を担当する。

2) 地域在住・在勤の防災士へ地域防災活動協力要請文送付について: 対象者19名からの回答は防災協議会への参加希望5名、第5回9月役員会へ参加希望4名。次回役員会で訓練等へのオブザーバー参加か、毎回役員会参加か意向を確認の上、対応を検討する。

3) 避難所運営図上訓練(HUG訓練): 9月7日(土)午後、港南防災ネットワークと開催する。所要時間: 2~3時間、参加予定: 10名程度(穂苅・諏訪・富樫・土屋・高畠・笹川・栗山)。上記2)の防災士にもオブザーバーとして参加を呼びかける。

4) 避難所運営にあたり芝浦小・芝浜小、各自どちらを担当するか今年度中に決めたい。マニュアル整備も同時に進める(鍵管理、見取図整備、必要な用具保管、収容人数把握、受入可能避難者明確化、避難所運営タイムスケジュール等)。

2. 自治体・防災会・町会からの活動報告:

・納涼盆踊り: 芝浦二丁目町会7月13-14日(土日)、海岸2・3丁目町会: 8月2-3日(金土)

・芝浦一丁目町会: 7月19日(金)シーバンス夏祭り、8月25日(日)納涼花火(子供向け)大会

・メゾン田町: 7月21日(日)11時~防災訓練を兼ねた夏まつり。トヨタモビリティ(株)協力で水素車を利用する。

・芝浦3・4丁目町会: 7月26-28日(金土日)カラオケ・納涼盆踊り・神輿巡行

・三田ナショナルコート: 6月14日(金)日の出埠頭で三田警察と東京湾岸警察署が行った合同水難訓練を見学。6名参加。8月24日または25日 中庭で子供向け花火大会開催予定。

・芝浦アイランド: 8月25日(日)現地集合で、そなエリア施設見学と防災BBQ 開催予定

・グランパーク: 7月26-27日(金土)夏祭り。去年は協議会でお子様向け消火訓練(支所の協力も得て水消火器を使用)を実施した。今年の開催について堀野顧問が担当者に確認する。

3. 協議事項：

- ・新役員紹介：芝浦アイランド自治会 大塚さん、栗山さん。榮田さんが防災協議会を退任。
- ・今年度普通救命講習会：2月1日（土）午後開催。リーブラホール仮予約済み。榮田さんが転居に伴い、PTAと芝消防署との連絡、チラシ作成・参加者連絡集計等を複数名で手分けして担当するようにしたい。消防署との連絡担当を大塚さん。その他担当については次回以降検討する。

2024（令和6）年度 芝浦海岸地区防災協議会 第5回役員会 議事録

日 時：2024年9月4日（水） 19:00～20:13 場 所：みなとパーク芝浦 区民協働スペース
出席者：穂苅、諏訪、富樫、荒木、大下、堀野、天野、成井、石賀、土屋、大塚、榎本、高畠、笹川、角田、松山（芝浦二丁目町会）、早川、（協働推進課：森田・鈴木・望月、まちづくり課：遠藤・大石・辻川、首都圏総合計画研究所：北島）、芝消防署芝浦出張所：杉山所長、防災士：藤野・藁谷・阿部

1. 支所からの報告事項：

- 1）震災復興まちづくりワークショップについて：まちづくり課主催、首都圏総合計画研究所 北島氏が説明。5年前にも実施した。第1回ガイダンス（11月中旬の平日夜）、第2回街歩きで課題共有（12月中旬の土日祝日昼間）、第3回被災後の生活を考える（2月上旬の平日夜）。20～30名で開催予定。次回役員会で参加者を決める。全3回参加でなくても良い。
- 2）港区総合防災訓練（芝浦会場）10月19日（土）9:30～11:30 告知ポスターを配布。次回役員会で配給票を配布、担当を決める。（担当：避難所受付2名、炊き出し訓練5～名、住民誘導・本部連絡3名、協議会PRコーナー2名、防災紙芝居2名）
- 3）HUG 避難所運営訓練9月7日（土）15:00～17:30（受付開始14:30）みなとパーク芝浦2階介護予防センター（ラクっちゃ）研修室。参加予定：穂苅・諏訪・富樫・土屋・高畠・笹川・栗山
- 4）三田警察署より：備蓄の勧め（食料と携帯トイレ）啓発資料提供
- 5）みなとパーク芝浦1階で防災展示を9月6日（金）まで開催中。

2. 消防署からの報告事項：「消防芝だより」自助・共助、地震に対する備え、家具転対策を。9月9日は救急の日、救急車の適性利用を。東京消防庁公式アプリの紹介。

3. 自治体・防災会・町会からの活動報告：ソレイユ田町：8月24日（土）子供向け花火大会。
・納涼盆踊り：芝浦二丁目町会7月13-14日（土日）、海岸2・3丁目町会：8月2-3日（金土）
・芝浦一丁目町会：7月19日（金）シーバンス夏祭り、8月25日（日）納涼花火（子供向け）大会

- ・メゾン田町：7月21日（日）11時～防災訓練を兼ねた夏まつり。約380名参加。
- ・芝浦3・4丁目町会：7月26-28日（金土日）カラオケ・納涼盆踊り・神輿巡行
- ・三田ナショナルコート：8月24日（土）子供向け花火大会を開催。約70名参加。期限切れ近い備蓄水を1家族1本配布した。
- ・芝浦アイランド：8月25日（日）現地集合で、そなエリア施設見学と防災BBQ開催

4. 協議事項：1）台場・港南・芝浦海岸地区協議会意見交換会（活動内容、地区の課題など）8月29日（木）19時から。参加：穂苅・諏訪・富樫、支所から支所長を含む8名、区議2名。

2）9月15日（日）旧森永プラザビル解体予定地を活用した合同救出救助訓練見学
参加連絡済み10名：穂苅、諏訪、堀野、大下、関口、笹川、角田、栗山、大塚、早川
10時集合・概要説明、捜索・救助訓練視察、個別訓練視察、防災講話、視察終了11時。

3) 普通救命講習 2025 年 2 月 1 日 (土) リーブラホール本予約済み 13:30~16:30. 榮田さんが転居に伴い、PTA と芝消防署との連絡、参加者連絡・集計等を大塚さんに担当をお願いした。チラシ作成は早川、当日の機材受け取り・返却は穂苅・早川が行う。

4) 地域在住・在勤の防災士へ地域防災活動協力要請について：本日 3 名が参加。参加できなかった 2 人を含めて 5 名に 10 月の総合防災訓練や普通救命講習のお手伝い、会議室が広い区民協働スペースで開催する役員会にオブザーバー参加をお願いしていく。メール連絡は協働推進課から行う。

2024(令和 6)年度 芝浦海岸地区防災協議会 第 6 回役員会 議事録

日 時：2024 年 10 月 2 日(水) 19:00~20:08 場所：シティハイツ芝浦 集会室

出席者：穂苅、諏訪、富樫、荒木、大下、堀野、関口、松山(芝浦二丁目町会)、成井、石賀、大塚、栗山、高畠、角田、(協働推進課：森田、出口、望月 まちづくり課：遠藤、辻川

総合計画研究所：北島) 芝消防署芝浦出張所：下村所長

冒頭、下村所長より着任した旨、挨拶があった。(金町消防署より 10/1 着任)

1. 支所からの報告事項：

1) 震災復興まちづくりワークショップ(計 3 回)について：北島氏より説明。

第一回 11/13(水)・第三回 2/4(火)：19 時~21 時 第二回 12/22(日)：9 時 30 分~12 時

① できるだけ 3 回通しで参加をお願いしたい。

② 参加希望者は、10/28 までに電話またはメールで協働推進課あてに要連絡。

③ 全体として 30 名程度を想定している。

④ 役員会での参加希望者は、穂苅、大塚、栗山、大下、関口

2) 港区総合防災訓練(芝浦会場)について：出口氏より説明。

① AR・VR 体験コーナーについて場所レイアウトが変更した。

② 配給(水)は支所の水を支給することになった。⇒協議会からの支給物品はなし

③ 防災士は、2 名(阿部・藤野)が協力参加してくださることになった。

④ 協議会役員に配布済みのヘルメット・ジャンパーは在庫を確認し配布する。

会場レイアウトについて、日当たり等の観点から変更可能か再検討する。

⇒協議会事項として：協議会役員集合は 8 時 30 分

3) 合同意見交換会(8/29)・HUG 訓練(9/7)の実績報告について：出口氏より説明。

① 配布資料を各自で読むように依頼があった。

2. 自治会・町会・防災会などの活動報告：

合同救出訓練(9/15)について参加者から感想発表があった。

芝浦アイランド：10/20 島まつりで防災スタンプラリーをする。プラタナス公園で

11 時~17 時。芝浦一丁目町会：こども祭りを 11/10(日)開催する。

3. 協議事項：防災訓練での役割分担について

避難所受付：諏訪・松山(芝浦二丁目)・栗山 **炊き出し**：土屋、石賀、角田、関口、天野 **住**

民誘導・本部連絡：防災士(阿部・藤野)、(避難所受付終了後参加⇒諏訪・松山・栗山) **協議会**

PR コーナー：堀野、諏訪 **防災紙芝居**：榎本、高畠

協議会ヘルメットの名称変更については、作成済みのテプラシールを 1 枚ずつ配布し各人で該当箇所に貼付してもらうこととなった。普通救命講習について：マスクに関する文章について

はそのままとする。定員については、再度協議する。申込期限を 1/10(金)に訂正する。

2024(令和6)年度 芝浦海岸地区防災協議会 第7回役員会 議事録

日 時：2024 年 11 月 6 日(水) 19:00～20:28 場 所：東港自治会集会室

出席者：穂苅、諏訪、富樫、荒木、大下、堀野、天野、飯島、成井、石賀、土屋、大塚、栗山、高島、笹川、角田、松山、早川、(協働推進課：出口・望月)、芝消防署芝浦出張所：下村所長、高島氏(インプレストタワー芝浦)

1. 支所からの報告事項：

1-1)港区総合防災訓練(芝浦会場)10月19日(土)9:30～11:30 参加者数 444 名。含む芝浦小 1325 名。町会・自治会・防災会からの参加 234 名(内お子様 9 名)。防災士 2 名。個人参加約 40 名。

1-2)意見・反省：災害時に反射的に動けるよう継続的な訓練が大切。

・受付：個人と団体参加者代表へ会場全体レイアウトとスケジュール表を配布するようにしたい。体育館開催の新規項目 AR/VR 体験コーナーへの紹介や、空いている訓練項目への誘導が欲しい。

・小学 1・2 年生への防災紙芝居：今年も好評だった。2 年生はもっと高度な内容にしてはどうか。

・炊き出し配給訓練：PTA など若い方々の手伝いが多くあり、大変スムーズであった。

2) 9 月 7 日(土) HUG 避難所運営訓練で使用した芝浦小の平面図 4 枚について：

避難所運営に使用可・不可の場所を色分けし、A3 程度に印刷した資料を次回役員会でマニュアルと共に検討する。次回以降、避難所運営マニュアルの見直しを少しずつ毎回行う。

3) 震災復興まちづくりワークショップについて：まちづくり課主催。5 年に 1 度の開催。

第 1 回ガイダンス(11 月 13 日(水)19～21 時)、第 2 回街歩きで課題共有(12 月 22 日(日)9:30～12:00)、第 3 回被災後の生活を考える(2 月 4 日(火)19～21:00)。約 30 名の参加を想定。

役員会からの参加予定：穂苅・大塚・栗山・大下・関口・諏訪・富樫。2 回目参加：石賀・角田・土屋、3 回目だけ参加：早川。芝浦 2 丁目町会から参加：松山。

区への要望：参加者増のために、早めの日程相談と 3 ヶ月前までのスケジュール告知を欲しい。

2. 自治体・防災会・町会からの活動報告：芝浦 2 丁目インプレストタワー芝浦エアレジデンス管理組合 高島氏(理事長に 6 月就任)が役員会を見学参加。

・「危機管理産業展」10 月 9～11 日(水～金)東京ビッグサイト：東京都とどまるマンション助成事業の紹介、・「みなと区民まつり」10 月 12-13 日(土・日)：東京都動物愛護推進員 ペット防災啓発活動の紹介。飼い犬と共に飼い猫の同行避難方法についても住民啓発が必要。

・芝浦運河まつり：10 月 27～28 日(日・月) ・アイブラ祭り：11 月 3 日(日)

・芝浦一丁目子ども祭り：11 月 10 日(日)

3. 協議・報告事項：1) 備蓄倉庫保管ヘルメットに新協議会名のテープを貼り終えた。

2) 今年度中に見学会などを実施したい。次回役員会までに候補を挙げて検討する。

3) 普通救命講習 2025 年 2 月 1 日(土)リーブラホール 13～17 時予約：チラシは 12 月 2 日(月)に両校 PTA が同時配信する。PTA と芝消防署との連絡、参加者連絡・集計等を大塚さんが担当。当日の機材(AED 訓練用人形 13 台)受け取り・返却は穂苅・早川。役員手伝いは他に諏訪・大下 12:30 集合。当日参加者にペットボトルお茶を用意する。

4) 地域在住・在勤の防災士へ地域防災活動協力要請について：区民協働スペースで開催する 1 月役員会にオブザーバー参加依頼のメール連絡を協働推進課から行う。

2024（令和6）年度 芝浦海岸地区防災協議会 第8回役員会 議事録

日 時：2025年1月8日（水）19:00～20:03 場 所：みなとパーク芝浦 区民協働スペース

出席者：穂苅、諏訪、富樫、荒木、大下、関口、松山、天野、飯島、石賀、土屋、大塚、栗山、高
畠、笹川、角田、早川、協働推進課：望月、芝消防署芝浦出張所：下村所長。 プラウドタワー芝
浦 地主副理事長

1. 支所からの報告事項：

1) 避難所開設運営に向けた施設見学会：2月15日（土）9:30～12:00 集合場所：芝浦小学校正門前。
確認内容：避難所開設時の使用可・不可の部屋、備蓄倉庫3ヶ所、マンホールトイレの場所。見学
後に会議室で意見交換会。役員会からの参加予定：穂苅・諏訪・富樫・大下・大塚・笹川・栗山。

2) 震災復興まちづくりワークショップについて：まちづくり課主催。

第1回ガイダンス（11月13日（水）19～21時）、第2回街歩き・グループ討論・発表（12月22日
（日）9:30～12:00）実施済み。次回、第3回被災後の生活を考える（2月4日（火）19～21:00）に
役員会からの参加予定：穂苅・諏訪・富樫・大下・松山・関口・大塚・栗山・高畠・笹川・早川。

3) 2月26日（水）田町駅周辺滞留者対策推進協議会 実働訓練について：ムスブ田町で15～17:00
一時滞在施設運営マニュアルの確認訓練を実施する。（3.11東日本大震災の時に帰宅困難者の滞留
が多くあり、港区では地域の事業者と帰宅困難者一時滞在施設の協力協定を締結。各施設でマニ
ュアルや備蓄などを整備している。）協議会役員に訓練で帰宅困難者役をお願いしたい。次回役員会
で詳細な資料を提供する。

4) 「防災とボランティア週間に合わせて」防災展の開催 1月15日（水）～21日（火）10～17:00（土
日祝を除く）：みなとパーク芝浦1階アトリウム

2. 芝消防署 令和6年中の火災概要速報値についての報告：火災件数と焼損面積、火災による死
傷者は減少した。出火原因1位は電気関係44件(53%)、2位たばこ10件(12%)、3位ガステーブ
ル等7件(8%)。電気関係で1番多い充電式電池の取り扱いに注意されたい。

3. 自治体・防災会・町会からの活動報告：芝浦4丁目プラウドタワー芝浦 副理事長 地主氏が
役員会を見学参加。防災対策委員が4名。協議会参加を検討中。

・三田ナショナルコート：火災予防の夜警を実施（日曜を除く）。11月9-15日 参加129名、12月
23-28日 参加97名。12月13-14日お餅配布会300世帯超参加。

・メゾン田町：12月26日 3・4丁目町会の歳末夜警パトロールに7名が参加。

4. 協議・報告事項：

1) 普通救命講習2025年2月1日（土）リーブラホール13～17時予約：現時点で15名応募、
定員26名。当日の機材（AED訓練用人形13台）を消防署で受け取り・返却は穂苅・早川。
役員手伝いは他に諏訪・大下12:30集合。当日参加者にペットボトルお茶を用意する。

2) 避難所運営マニュアルの見直しについて：前回の見直しは平成25年に約8名と協働推進課で
小委員会を結成し、8回の会議を経て改訂版を作成した。今回も小委員会を発足し、月1回の検
討会を3、4回実施した後、役員会にかけて令和7年度中に改訂版を作りたい。小委員会のメン
バー：穂苅・諏訪・富樫・早川・大塚・笹川。協働推進課の参加を依頼した。

3) 3月20日か23日に神奈川県総合防災センター（地震・風水害・消火・煙避難体験や災害体験
VRコーナーなど）見学会を開催する。30名程度。施設とバスの予約を穂苅会長。

2024（令和6）年度 芝浦海岸地区防災協議会 第9回役員会 議事録

日 時：2025年2月5日（水）19:00～19:57 場 所：芝浦アイランド グローブタワー会議室
出席者：穂苅、諏訪、富樫、荒木、大下、松山、天野、酒本、松井、成井、石賀、大塚、栗山、高
嶋、笹川、角田、早川、協働推進課：出口・望月、芝消防署芝浦出張所：下村所長

1. 支所からの報告事項：

- 1) 避難所開設運営に向けた施設見学会：2月15日（土）9:30～12:00 集合場所：芝浦小正門前。
配布資料「芝浦小平面図」避難所に使用できる部屋を開設優先度4段階で色分けした。見学会で確認する。会議室で意見交換会も行う。役員参加予定：穂苅・諏訪・大下・大塚・笹川・栗山。協議会ベストを着用する。当日参加可。
- 2) 令和7年度に計上される予定のペット防災予算について：ペット同行避難を受け入れる避難所運営のために飼育スペース設営開設手順書や必要物資を入れた道具一式を整備する。
- 3) 2月26日（水）田町駅周辺滞留者対策推進協議会 滞留者支援活動・一時滞在施設開設・運営実働訓練について：ムスブ田町ステーションタワーS1階で15～17:00 当日参加可。
- 4) 3月5日（水）15～16:30「芝浦海岸連絡会 防災啓発ワーキングセミナー」について
場所：みなとパーク芝浦2階消費者センター講習室。対象：芝浦海岸地区の企業57社と防災協議会、滞留者対策推進協議会。参加申込は2月28日までに協働推進課 望月さんへ。

2. 芝消防署からの報告：令和7年春の火災予防運動3月1日～7日。

- ・3月3日（月）竹芝小型客船ターミナルでシンフォニークルーズ協力による船舶火災消防演習を開催する。9:00～9:50 見学自由。資料を各町会長にも配布済み。
- ・家具転倒対策と電気火災予防のお願い：2024年に芝消防署管内で電気火災が出火原因の割合53%を占めた。充電式製品は回収場所へ、傷ついたモバイルバッテリーは使用不可、コンセントコードの確認など。

3. 自治体・防災会・町会からの活動報告：芝浦アイランド自治会防災会2月2日（日）13:30～4棟の管理組合理事で年2回行っている訓練を開催した。参加17名。

- ・キャピタルマークタワー管理組合 防災メッセージをエレベーター内に掲示。簡潔に日本語英語で1月は在宅避難、災害時に水を流さない、防災トイレ備蓄など。2月は食料備蓄2週間分。

4. 協議・報告事項：

- ・普通救命講習3時間2025年2月1日（土）リーブラホール13:30～：参加20名（定員26名、欠席3名、当日参加1名）訓練用人形を2人1組で使用し、広い会場でスクリーンの動画上映を多用し分かりやすい講習会だった。役員手伝い：穂苅・諏訪・大塚・大下・早川。
- ・震災復興まちづくりワークショップ：まちづくり課主催。第3回最終回2月4日（火）19～21:00「被災後の生活を考える」。次回役員会で振り返り報告に担当者が来訪する。
- ・避難所運営マニュアルの見直しについて：次回から役員会の前に1時間、小委員会で見直しを行う。メンバー：穂苅・諏訪・富樫・大塚・栗山・笹川・早川、協働推進課。芝浜小の平面図も出たら両方のマニュアルを並行して検討したい。芝浜小では12月4日（火）午前中に防災訓練を開催予定（煙ハウス・起震車・消火器使用訓練・止血法講習など）。何年生が対象になるか未定。
- ・神奈川県総合防災センター見学会3月23日（日）参加：穂苅・諏訪・富樫・大下・笹川・成井・荒木・角田・石賀・栗山・松山・土屋。30名程度を予定。本日欠席者や町会にも声かける。
- ・支所に会場予約依頼：4月以降の役員会と、総会は5月21か22日を候補にリーブラホール。

2024（令和6）年度 芝浦海岸地区防災協議会 第10回役員会 議事録

日 時：2025年3月5日（水）19:00～20:00 場 所：みなとパーク芝浦 区民協働スペース

出席者：穂苅、諏訪、富樫、荒木、大下、関口、松山、天野、飯島、成井、大塚、栗山、高畠、角田、早川、協働推進課：出口・望月、芝消防署芝浦出張所：下村所長（まちづくり課：遠藤、辻川・総合計画研究所：北島）

1. 支所からの報告事項：

2) 震災復興まちづくりワークショップ計3回開催の報告（まちづくり課・総合計画研究所）：11月13日（水）、12月22日（日）に続き2月4日（火）にまとめの回を開催。のべ36名が参加。

3) 避難所開設運営に向けた施設見学会：2月15日（土）9:30～12:00 集合場所：芝浦小正門前。参加6名。避難所に使用できる部屋、備蓄倉庫、屋上、マンホールトイレ等を確認した。質問に対する答えは今後まとめていく。（意見）マンホールトイレが少ない、断水中は流せない。携帯トイレを使用する準備、廃棄方法が課題。にじ校舎や屋上、保健室は活用したい。避難所受付に滞り者向け案内が必要。にじ校舎撤去後のペット避難場所も要検討。

3) 2月26日（水）田町駅周辺滞り者対策推進協議会 滞り者支援活動・一時滞在施設開設・運営実働訓練について：ムスブ田町ステーションタワーS1階で15～17:00 役員3名参加。防災センター・備蓄倉庫、備蓄品を見学。

4) 3月5日（水）15～16:30「芝浦海岸連絡会 防災啓発ワーキングセミナー」

場所：みなとパーク芝浦2階消費者センター講習室。対象：芝浦海岸地区の企業57社と防災協議会、滞り者対策推進協議会。役員2名参加。企業参加者が活発に発言していた。

2. 芝消防署からの報告：家具転倒対策と電気火災予防のお願い。阪神淡路大震災では火災件数の6割が通電火災だった。また阪神淡路大震災では住民同士が多く倒壊被害救助を担っており、転倒や怪我なく1人でも多くが共助に向かえることが大切。

3. 自治体・防災会・町会からの活動報告：1) 三田ナショナルコート：春の火災予防運動3月1日～7日に合わせて3月3～7日19:30～20:00 夜警パトロールを実施。

2) 芝浦2丁目町会：地域の各マンションから担当外で2人程度のボランティアを募集してLINEグループを作る取り組みをはじめ。災害時の情報提供や共助に役立てたい。

3) キャピタルマークタワー管理組合 防災メッセージを日本語英語で簡潔に1枚にまとめてエレベーター内に掲示。1月は防災トイレ、2月は食料備蓄、3月はバッテリー備蓄について。

4. 協議・報告事項：1) 避難所運営マニュアルの見直しについて：役員会の前に約1時間、小委員会を開催。参加：穂苅・諏訪・富樫・大塚・栗山・早川（欠席：笹川）、協働推進課（出口・望月）。芝浦小のマニュアル改訂と芝浜小の新規マニュアル作成を外部委託する予算が決定した。今後仕様書を作成し、業者を決めて契約し、検討案が出た頃に再度小委員会を開催する。現況の意見はメールにて協働推進課へ。

2) 神奈川県総合防災センター見学会3月23日（日）8:30 みなとパーク芝浦ローソン外に集合。現在の参加予定：穂苅・諏訪・富樫・大下・笹川・成井・荒木・角田・石賀・栗山・松山・土屋・大塚。30名程度を予定。町会にも声かける。

3) 令和6年度総会は5月22日（木）にリーブラホールを予約。例年通り17:30受付開始、18:00から。総会後の懇親会開催場所選定は穂苅会長に一任する。総会資料は5月7日（水）役員会で最終決定し、印刷にまわす。

2024（令和6）年度 芝浦海岸地区防災協議会 第1回マニュアル検討会 議事録

日 時：2025年3月5日（水）18:00～18:45 場 所：みなとパーク芝浦 区民協働スペース

出席者：穂苅、諏訪、富樫、栗山、早川、（欠席：笹川） 協働推進課：出口・望月

1. 支所からの報告事項：

芝浦小の避難所運営マニュアル改訂と芝浜小の新規マニュアル作成を外部委託する予算が決定した。今後仕様書を作成し、業者を決めて契約し、検討案が出た頃に再度検討会を開催する。

現況の意見はメールにて協働推進課へ。

2. 協議事項：（資料：芝浦海岸地区防災協議会 避難所運営マニュアル【本編】）

- ・区民避難所とは（p2）：原則として帰宅困難者や滞留者以外の区民対象であるという表現を強くしたい。

- ・マンホールトイレ（p9）：トイレの水はプールの水を使用するとあるが、トイレへの運搬方法をポンプの使用ができるかなどの検討が必要。

- ・芝浦小と芝浜小の区分けについて：どちらの避難所に行っても良いのか、伝え方をどうするか要検討。芝浜小はスポーツセンター・区民センターと隣接しているためにすり合わせも必要となる。スポーツセンターは委託管理社のマニュアルがある。

- ・今後の意見・提案等については随時、協働推進課へメールする。

3. 次回のマニュアル検討会：4月以降にも役員会の前に予定していた検討会を当面中止とし、業務委託先から検討案が出次第、検討会を開催する。